（1） 日刊（除月曜） 昭和21年6月1日（第三種郵便物認可） 昭和24年2月23日 遞信省特別扱承認第238號 いわき民報 夕刊 昭和26年2月1日 （木曜日） 第1441號

いわき民報

發行所 平市田町48 電381 176 1222 いわき民報社
編集兼印刷發行人 田原 登

爆彈引揚げ中止
引揚げ六社宙に浮ぶ

小名濱海上保安部では三十日第二管區海上保安本部より「鳴門の大爆發に關連し三十日附で爆發物の引揚處理は特命あるまで一切中止せしめよ」との指令があつたので直ちに三十一日から小名濱沖合の爆彈引揚作業は停止するよう業者に指令を出したが、三十一日午前十二時より引揚業者を同部に參集を求め眞山同部長から本部の指令を傳え爆彈引揚作業は一切中止となつた

引揚げ中止命令をうけた小名濱沖合の爆彈引揚は當初許可になつた七業社のうち現在作業を實施しているのは六會社（從業員一七六名、作業船十七隻）で最近の金ヘン景氣に便乘し景況の回復と併行して益々力こぶを入れるべく意氣込んでいた矢先である爆彈引揚にともなつて發生した事故は小名濱では今まで無許可で砲彈を防揚二回、海上作業中火藥爆發が一回であつた

油配給も中止

東北海運局小名濱支局では今度の爆彈引揚中止命令により今まで特配していた燃料油を三十日限りで配給を打切ることになつた

縣營平病院閉鎖
此處にも借家の悲哀

一昨年七月縣代用病院となり好評を博していた縣立平病院（院長猪狩正雄氏）は借家で契約更新を二月末に迫まつて家主（平市十五丁目鈴木タマさん）の急激な立退き要求と家賃値上げから家主と縣との板ばさみとなり苦慮していたが、遂に二月一日で廢止する事に決定した…同病院は一昨年七月日本醫療團から縣營に移管、醫師四名看護婦八名、事務員六名で運營され月十万円以上の黑字であつたが、家賃は月一万五千円の丸公家賃で協定していた所この程三万円に値上げして欲しいと家主側から要求されこれに對し縣側では『ヤミ値は出せぬ』との理由から強硬に突撥ねたため家主は『二月末日までに明渡して欲しい』

事務員五名は平保健所、看護二名は三春病院に吸收される事に決まつた、これに就いて同病院阿部事務長は

病院が借家であつたためこんな結果になつた、縣で家主から買取れば問題はなかつたが買取つても現在のままには修理費に掛つて經營はとても成り立たない、縣で決めた事に對して私達は何も言えません、今後は市内に縣立の結核療養所の新設計畫を推し進めたいと思つています

俸給のデコボコ調整せよ
市職組委員會で要請

平市役所職組執行委員會は三十日午後六時から開き、國家公務員法による團体登録を申請することに決め、公務員のベースアップ切替えに伴つて平市の場合は他市に比べて課長級以上と女子、年少者、新入者の俸給がよい割合に主任中堅層の俸給が低く二年間も昇給しない者もあるのでこの際二號俸の昇給でこのデコボコを調整するよう五日陳情することになつた、なお過般越年資金は五割乃至十割の支給について縣總務部長からの指示的文書が入つたがこれを平均千九百円にしてニギリつぶしたという事實があるというので議題に上りこの眞相を追究することになつた

以上の陳情について自治勞連縣連では平市職組の應援に五日來平する、なお二日若松市に開かれる五市總務課長會議に組合からも出席二十六年度豫算編成の打合せにつき突こんだ研究をすることになつた

2月のコヨミ	
4日	節分
5日	立春
6日	舊正元日
8日	針供養
11日	初午
19日	雨水

平 並木通り 電990
ブラジル

淺海增殖事業
實現方縣に陳情

荒廢した磯をなくするため二十六年度事業として淺海增殖事業として淺海增殖事業をぜひ實行してもらいたいと勿來、小名濱、江名、四倉、久之濱、磯部、中村の各漁業協組代表者は二日朝大擧出縣、縣に陳情、これをあわせて冷凍冷藏施設の整備費の確保についても要求する

落選店に登錄者
再登錄必要

二月八日から

平市商工課では去る十五日主要食糧小賣販賣業者の登錄を行つたが開票の結果、基準數に滿たず落選した店舗に登錄した者は當選した小賣店に次の方法で登錄する様望んでいる

◇再登錄期間 二月八日から十日間

◇再登錄を取扱う場所 市商工課、飯野、神谷支所

◇登錄方法 入場券、舊飯米通帳及印鑑持參し入場券の店舗名記入欄に再登錄店舗名を記入捺印し舊飯米通帳と共に提出すること

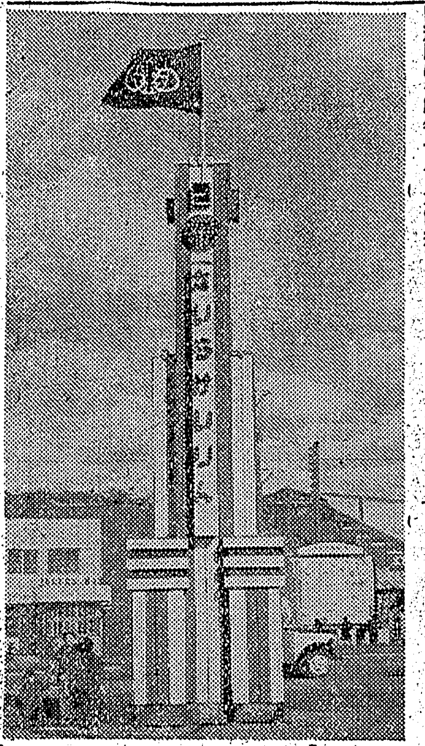
なお十五日實施した登錄の際使用した入場券及舊通帳は現登錄店を通して各家庭に返戻する

縣議候補に
渡邊氏推薦
社黨內鄕大會

社黨內鄕支部大會は二十九日內鄕町公民館に開かれ選擧對策を協議した結果、縣議選には常磐炭礦勞組長、現縣議渡邊勝治氏を公認、內鄕町長選には現助役儀員信夫氏を推薦することに決定した

縣稅滯納一億四千万圓
整理に督勵班派遣

石城地方事務所稅務課では二十二年度から二十五年度迄の過去[illegible]年間の縣稅事業稅、入場稅等二十五種目に亘る諸稅の滯納額一億四千万円を抱えて納入督勵に四苦八苦の態であるが、此の程平市、小名濱、江名、植田、勿來、四倉の一市五ヵ町に四班から成る滯納整理督勵班を派遣し滯納一掃に乗り出すことになつた



驛前に競輪塔
お客誘致に大童

高さ三十尺もあるデッカイ競輪塔が平驛前に建てられ競輪熱の出るようにと煽つている、白地に緑の線の模樣を配したもので尖端の旗が寒空になびき夜ともなれば「たいらけいりん」とネオンサインでくつきりと描かれる工費は約十万円

電通倉庫荒し逮捕
二人組土工

平市署では三十日夕刻平市字鎌田土工森道夫（二六）月見町土工岩谷政雄（二〇）の兩名を窃盜容疑で檢擧した、同人等は二十九日夜十時頃平市佃町平電氣通信管理所倉庫に侵入し銅線三十八キロ、同スリップ九十六キロ、軍手五十七双等十一万円相當を盜み出し其の足で三十日午前一時二十八分平發で東京へ高飛びしようとしていたところを平鐵道公安官に職務質問され逃走したが寫眞搜査の結果御用となつたもの

反米ビラばら撒く
赤い二人檢擧さる

平地區署では三十日朝好間村元日共石城地區委員木村一章（二九）伊藤武夫（二七）の兩名を政令第三二一號違反容疑で檢擧した、同人等は昨年十月頃古河炭鑛好間鑛業所で反米ビラ二百余枚をバラまいたもの

落盤で死亡

三十日午前十時半ごろ內鄕町常磐炭礦住吉本坑に落盤があり作業中の支柱夫齋藤勝三さん（五一）は重傷後三十一日朝死亡した

オイルスイッチ
大爆發

三十日午前八時四十分ごろ四ツ倉町原田東北配電四ツ倉變電所の容量五百キロワット、オイルスイッチが一大音響と共に火をふいて燒損、この爲四ツ倉、久ノ濱、大浦、大野、大久の二町三ヵ村は午後六時半ごろ迄停電した、損害約五十万円で原因は四ツ倉町築港附近の電壓メーター器を修理中三千五百ボルトの高壓線がアークショートし變電所に逆流したもの

湯本町長ら視察へ

湯本町長松本久吉氏ほか各小中學校長四名は公民館活動視察のため東京方面に出張した

天氣予報 三十一日

【今晩】北西の風よい天氣多少雲の擴ることもある【明日】北西の風よい天氣次第に薄雲多くなる、海上は今明日おだやか

旧年末年始
四町目大売出し
【二月一日より八日まで】
一等…東京歌舞伎座招待 一万本に付 三本
二等…千圓通用券 一万本に付 一〇本
千圓當り籤大量!!
歌舞伎座招待をねらう興味!!
お買物は實質本位の四丁目へ!

賣トラック
ニッサン四三年型
現在營業中
足丈夫
ご照會先
【電話平二五二二番】

電話新設
御商談 會合 社交…御同伴 お酒
持込歡迎 ゼヒ御利用下さい
料亭 壽樂 電ハシゴ845
平市二丁目（平旅館前）

お知らせ
支那料理 始めました
このたび優秀なコックさんを招きまして和洋食と共に支那料理を始めました是非御試食下さいませ
平仲田町（電二〇四）
ごひいき樣
茂登女
【出前迅速】

埋立
專用線アリ 迅速ニ致シマス
多少ニ拘ラズ御相談ニ應ジマス
御用命下サイ
平市十五丁目 丸茂土建工業所
電話四八〇・一〇六一番

懸賞金壹万圓也
『名つけ親さがし』
近日平市田町に新らしき映畫舘が誕生することになりました當地方文化向上の殿堂にふさわしい名前を皆樣に『名つけ親』になつていただきたいと存じます
◇募集要項
一、懸賞金 金壹万圓也 一名
一、募集期日 二月二十八日まで
一、發表 三月三日
一、賞金授與 開舘當日（四月中旬豫定）
一、應募方法 用紙『官製葉書』（一枚に一舘名）
一、選衡方法 同じ名稱が多數の場合は當社役員並に新聞關係者等立會の上抽籤による
一、宛名 平局區內 田町六八
平銀座興業株式會社 名付親係

湯本音頭 湯本小唄 懸賞募集
◈歌詩は人情味豊かな湯本町と周邊にほこる溫泉、炭礦、海濱山嶽等を織込むとともに町將來の發展を約束されるもの
◈湯本音頭、湯本小唄ともに三曲ないし四曲とする
◈應募された歌詩で審査の結果優秀のものには次の賞金を呈する
一等 音頭、小唄とも各 五千圓
二等〃 三千圓
三等〃 一千圓
佳作〃 五位までのものに各五百円
★入選した歌詩にして必要ある場合は歌詩の內容を多少加除訂正をすることがある
★歌詩の原稿は返戻しない
◈締切日は二月二十日とする
◈審査員は著名の士を委囑する
◈原稿の送り先は 石城郡湯本町役場內 湯本觀光協會
◈發表は湯本町公民舘落成祝賀の當日に發表する
湯本觀光協會

ぽつ〳〵潜行運動
郡下の町村長選擧

石城郡下町村長選擧は各地とも前哨戦は展開され注目を惹いているが、郡下二十九ヵ町村のうち湯本町、川部村、小名浜町、江名町、豊間町、川前村、草野村、大浦村、田人村の九ヵ町村長は任期半ばにして改選しているので今春の首長選擧は行われず結局二十ヵ町村の首長が改選されるが、既報の菊多方部の町村をのぞいた町村長選擧はぽつぽつ潜航運動が展開されている

泉村

現村長の吉田勝記氏は再出馬の意志はもらしていないが村民の信望も厚いだけにふたゝび推される形勢にあり、此の外野心をもつ洞部、東郷氏ら一、二名の出馬説もあるが結局吉田現村長が再選される空氣が濃厚だ

大野村

西山惣一現村長は再出馬もハッキリしている樣だが、現議長馬上豐氏、農地委員の會出惣一氏等下馬評にのぼっている、特に過般公職追放解除になった吉田都賀氏が中年層の信望と支持が可成り強く推選されているので出馬と決まれば止まるところ西山現村長と吉田氏との伯仲戦を演ずるものとみられている、なお四者が立候補すれば法定得票數を割る公算も大きいので決戦投票になるだろうとの觀方もある

鹿島村

八代義定現村長を再度推選したいという空氣もある樣だが新妻一郎消防團長の出馬説が出ている程度、四家重雄議長は出馬する氣配はみられず未だ烈しい動きはない

磐崎村

炭鑛關係を背景に根強い勢力を有する現村長の大田原惣太郎氏は再出馬するハズだが、元村長の織内孝平氏が永らく村政を離れ隱遁生活を送っていたが村民の中には同氏の出馬を奨める者が多く立候補すれば兩者の一騎討戦になるらしく、議長の大平正願氏は縣議に出馬する

内郷町

山崎辰彦現町長は老齢で引退するが現助役磯貝信夫氏が社會黨内郷支部の支持が強く同支部でもその態度を鮮明にしているので立候補の意志を明らかにしているが、保守派の前町長代理沼田一夫氏が常磐炭礦のバックで出馬するらしく仲々あなどり難い强味をみせており、この外平市の田邊製作所重役草野四郎氏、共産黨の日野定利氏らの呼び聲も出ている、結局組織勞働者が多く從來の選擧に現われた社會黨の支持率六割という情勢から磯貝氏に歩があるようである

好間村

鈴木榮一現村長の外に出馬する者がなく炭鑛村であるだけ社會黨好間支部でも組織として適當な人物を推選して戦おうとする動きをみせているが目下のところ磐炭勞大河原一次執行委員長が縣會出馬を狀めているので人材難にあっている形、大河原茂平議長も縣會に出馬することになっているので當然鈴木村長が無競争で再選されるという見方が強い

赤井村

現村長の吉田万吉氏が再出馬するが他に下馬評に上る者がなく同氏の獨壇場の形

永戸箕輪村

柴崎左七現村長は七十の老体のため後四年間の任期は困難で出馬を斷念していると傳えられるが大和田嘉男議長と元助役の松崎叶氏が下馬評に上り兩者のカチ合いとなるとみられる

澤渡三阪村

永山榮義現村長は勇退し、前助役でこの程公職追放解除になった佐藤尚司氏が今迄の勢力から優勢と見られている

平三小增築工事進む
三月完成 理想的學舍

平第三小學校六教室増築工事は第一期百六十八万四千円第二期二百三十二万六千円で二十五年十二月二十五日着工以來七百坪の敷地埋立工事を行っているが二月十日まで整地完成、三月中に校舍完成豫定であり新學期から新學級編成で授業開始出來るよう準備を進めている、これが完成すれば同校では現在の二十一學級が二十七學級になり一學級五十名の理想的な標準學級編成が出來六十名以上の學級（五）がなくなり狹隘な中廊下の職員室も擴張され特別教室としては音樂室、理科室が增設されるので職員始め生徒の喜びと期待は大きい、尚同校では二十一年以來新家校長の獨創で電鈴は童心を傷つけるばかりでなく故障が多いために確實性がなくそれに比べると鐘の音は原始的だが宗敎的な味があり敬けんな氣持を惹起するので美しい豊かな情操を養成出來ると云うところから平和の鐘、希望の鐘の二つを利用或は太鼓を利用して時報を行いたいとこれを備えつけることになった

湯本役場で制服

湯本町役場課長係長會議は二十九日開き現在の廳舍が狹隘なので二十六年度下半期に考慮すること、役場吏員の紺背廣の制服を町費三分の二の補助を受け制定したいと決めた

簡保に地域團體加入
才槌小路商店街でトップ切る

從來簡易保險は個人的、或は職域的團体の加入などの利用によって一般に知られているが、平市で初めての地域的な團体加入保險の申込みがあったー才槌小路商店街では堀喜一氏＝魁文堂＝が代表となって同商店街約卅五軒がこの團体保險に加入した、特典は保險料の手數料として一ヵ月六分の利息が交付される、これを有効に利用することを眼目にして商店街の宣傳施設であるアーチ、ネオンサイン、雨が降ったときにはお客が傘をささないでも買物が出來る設備、夏の暑い日には商店街の上にすだれを掛けて客の便宜を計る等々明るい便利な商店街を造り上げようとするもので去る二十七日から始めている

例えば月十万円積み立てるとその六分割の六千円が加入者側の手許に入ることになり、年七万二千円になるわけ

公民館委員會
三日湯本で開く

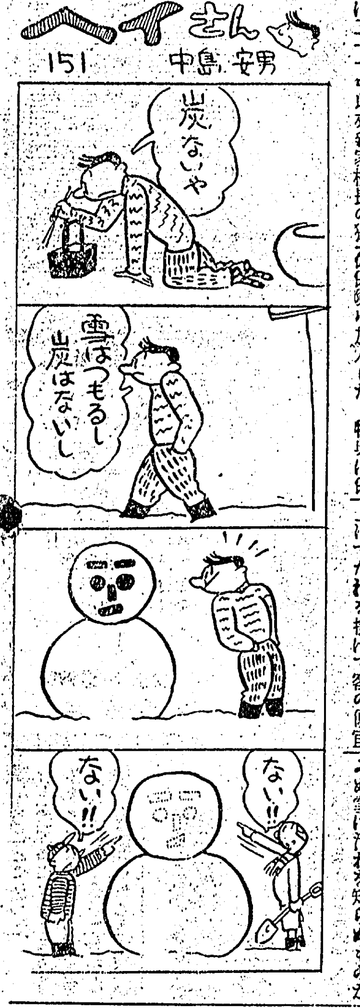
湯本町公民館運營審議委員會は三日午前九時から委員二十二名が集會、初顔合せを行い適格審査の確認書の傳達の後四月上旬完成の公民館運營に就き審議する

盲聾生本社見學

平盲聾分校の生徒十六名は渡邊茂一主任、坂本太平敎諭の引率で三十日本社を見學した目の見えぬ生徒は耳をかたむけ手さぐりで、口のきけぬ生徒は目を耳にして手まねで熱心な見學ぶりであった

いわき歌壇
石城歌話會（下）
年刊歌集出版記念會

冬を越え來し綠なれ今日よりか麥生か上に早春の雨降る　十越止作
屋根の雪垂りきて軒の逞しきつららを半ば包むがにせり　鈴木謙四郎
パージに觸れ、職なき友を見しより何時しか上司にへつらゐる吾が生活　渡邊 力
親しみて來る友のため用ひたる心くばりをわれ寂しめり　白木英尾
片のくぼみにとほき言の葉ありたれば手鏡おもきものおもひかな（えくぼ）　佐藤典子
吹きすさぶ柳の枝に月あかり川面に影を亂して搖るる　矢内志良
けふ村に婚禮ありて山に入る人らの話題そこに集る　高秋鷗風
お供への餠の龜裂をみつけたるこの朝寒く雪の降りける　柴野恒義
わが妻の編みのこしたる毛糸玉小さくなりて爐にありぬ　野本多賀夫
動きさへ重く小蝿は網目をにげゆく冬の陽射しにすがる　三浦貞美
庭央にただちて白きに觸れてみぬ雪は汚れを知らぬものかな　會田 亮
裸火の灯光澄む頃顔に手を覆ひて寢しむ我は妻子に　大内與五郎
雪の中を出て行きし子のオーバーのととのはざりし姿かなしむ　後藤欣子
この日ごろものを言はざることに馴れて心いよよに寂しくなれり　三江京子
しらじらと埃のおきて兒等居らぬ土間の朝は何か淋しき　中村圭作
居殘りて事務整理する吾が机に木せいの花ひそけく匂ふ　伊藤幸一
南日に片面を飾る石炭を選る裏面の硬を細は追い剖く　[illegible]島 千代
朝霜の凍る土踏む地下足袋にもろくも支ふ吾の生活　大内眞留志
物の値のあがるにつれて收入なく骸なすガムを又も子はかむ　齊藤 弘
雪風の吹きくだりくる坂のうへかすれ聲して鷄も鳴き居り　高萩 淸
風止んで夕べは月のある道をうからともども錢湯に來も　佐藤淸良
盤變りしたる頃より父をいふ吾子の批判を親しくきけり　野崎 弓
恥らいつつ吾によりきし幼な妻入坑の作業衣着せてくるるも　中村鐵太郎
生涯を食ふことのみについやしてしぐるる夕叔父は逝きたり　橋本 淸
小夜更けてかけひの水音絶れるは落葉の散りて樋に入るらし　佐川定次郎
船底の推進軸の廻るがに削る齒音に吾耐えており　綱木 博
雨樋を離るる時と水面に落ちたる時と音の異る　松川止二


へイさん
151　中島安男
炭ないや
雪はつもるし
炭はないし
ない!!
ない!!

燭台ぬすまる

内郷町宮字蜂子六九瑞寶寺住職宮下秀賢（五二）さん方では二十九日夜本堂佛壇から燭台時價四千五百円相當を盜まれた

燈籠盗まる

稲田町の永井醫院に過般相田農業協同組合長高木氏の知人に當ると云う青年が訪れ巧言をもって現金四千五百円を詐取された事件があったが、今度は同家の裏庭の鑄製燈籠一對（時價約三万円相當）が何者かのために竊取された、其手には二、三人共謀し塀を踏み越えて擔ぎ出したらしく内情に通じている者の仕業と見ている

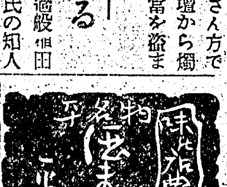
杉材を盗む
二名擧る

川前村上桶賣字岩ノ作農業根本德貞（二四）同根本吉郎（二四）仲野金藏（二五）の三名は共謀の上去月二十八日午後一時ごろと六時ごろの二回に亘り同村畝分出地内の路傍から同村上桶賣字岩ノ作農業矢内半次さん所有の杉丸太十一本（千八百円相當）を盜んだことがわかり二十九日平地區署へ

ラジオ
JOCP JOHQ
【31日】ローカル　郡山放送
後〇・三〇　參院補選政見放送　田中和勝、山下春江、松平勇雄、折笠勝雄
後二・二五　參院補選經歷放送
後六・三〇　平若松通信　六七報　福島民報平支社長　金子公

整形外科
外科
内科
金成醫院
金成桂一
平市鎌田町二　電八二六番

絶大なる御引立ありがとう存じます
大好評!!
コトブキ樂器部
一本の針で五千回以上使用の出來る電蓄專用のサファイヤー針



ピース
ユニヴァーサル
ミシン
修理迅速
大庭ミシン
平市一丁目　電五六〇

VII VIII IX X XI XII
精工舍の時計
平一
トキワヤ時計店
1 2 3 4 5 6 7
12 11 10 9 8
VI V IIII III II I

定評ある大塚の靴
紳士靴
婦人靴
＝高級品…格安＝
大塚
平市驛前通り　電七七

新品印刷機讓渡
本多式印刷機　菊四頁一台
校正刷機、手ミシン、手穴明機
ラン切機、ケイ切機、ハガキ版手
フート印刷機（何れも新品）
◉…御希望の方は直接お訪ね下さい
いわき民報社
電話二一二一・一七六

總天然色映畫
ワイオミングの緑草
綠なす高原に
雪白の天馬を
追う美しい
西部の詩!!
ペギイ・カミンズ
チャールス・コーバン
ロバート・アーサー
1—5日　聚樂館

1—3日
諷刺文學の世界的最高峰
バーナード・ショウ原作!!
英國映畫
總天然色
シーザーと
クレオパトラ
クロード・レーンズ　ヴィヴィアン・リー
ナイル河が生んだ絶世の美姫と古ローマ最大の戰略家の愛欲ものがたり
平文化

＝坂本のお知らせ＝
御進物には
勤勞者のお方に御奉仕
純綿靴下のゴリゴリ
◈船員さん御愛用の粋な白トックリセーター　二二〇〇円より
◈紳士用春向ガーデガン　一六〇〇円より
★大インチ靴下御調製します
平市二丁目
平市一丁目角
坂本產業直賣所

藤越の
2月1日より8日
（舊25日より正月3日）
舊年末年始
二重福引大賣出し
1等より5等まで空くじなし
⇒その5等でもう一度引ける
（7本に1本の割の當りくじ）
藤越の二重福引はいつも當りがよいのでスバラシイ評判です